

令和元年 石巻商業高校は運動部が熱かった!!

絶対に負けない戦いが、石巻にはある

サッカー部

22年ぶり決勝トーナメント出場

多くの3年生が県高校総体を終えると引退をする中、5名の3年生は選手権までサッカーをしますと現役続行を希望した。



令和元年度は運動部が活躍した一年であった。インターハイ出場常連のカヌー部に続け、今年も弓道部も個人でインターハイに出場、柔道部女子も個人が東北大会に出場した。前半戦は3年生の活躍が目立った。各部が1・2年生が主力となる新チームになってもその勢いは止まらなかった。

令和元年度 第98回全国高校サッカー選手権宮城県大会

決勝トーナメント1回戦

石巻商業	2-1	仙台第一
	2-3	
	0-0	
	0-0	
	PK 7	
	6-7	

得点 佐藤瑞2・新田・雫石

予選一回戦は七月十七日(水)相手は大崎地区チャンピオンの古川高校。序盤から勢いのある石巻商業は圧倒した。スコアは4-0の完勝であった。翌日の相手は仙台商業高校、二十二年ぶりの決勝トーナメント出場をかけて絶対に負けられない相手でもあり、指導にあたっては監督の三浦教諭は本校サッカー部のOBでもある。是が非でも勝ちたい相手でもあった。試合前、選手達の表情はいつも以上に硬く試合開始からなかなか得点が奪えず苦戦していたが、前半終了間際に3年の新田連斗(山下中)が先制点をあげ、1-0で前半を終えた。後半に入ってから緊迫した時間が続いたが何とか1点を守り切って試合は終了し、見事、仙台商業に1-0で勝利した。平成9年度以来、二十二年ぶりに決勝トーナメント出場を決めた。決勝トーナメント一回戦は、十月十九日(土)。大雨の中、会場は松島フットボールセンターで行われ、試合はまさに死闘であった。仙台一高を相手に結果は惜敗。「雨さえ」と就任1年目の三浦監督にとって悔しさが残る試合となった。3年生が引退しチームは新体制となり、新たな目標を十一月の県新人戦へと切り替えた。

カヌー部

奥山・茨城国体で7位入賞

令和元年十月五日(土)茨城国体カヌー競技が、神栖市神之池特設競技場で行われた。少年男子スプリント・カナディアンシングル500に出場した3年の奥山颯大(稲井中)が、見事7位入賞に輝いた。今年は悲願のインターハイにも出場している。高校最後の大会として臨んだ国体で「存分に楽しめた」と満足そうだった。

石巻地区優勝

柔道部

37年ぶりの優勝

令和元年度九月七日(土)石巻支部高校柔道新人大会が、石巻高校武道場を会場に行われました。団体の部で男女ともに優勝に輝きました。男子団体の優勝はなんと昭和五十七年以来三十七年ぶりの優勝です。

男天レィ部

就任3年目で初栄冠!

十二月二十一日・二十二日の二日間で、令和元年度石巻支部高校バレーボール新人大会が、石巻高校体育館を会場に行われました。7チームによる総当たりのリーグ戦で本校バレー部は6戦全勝で優勝に輝きました。一年生主体の若いチームではあるが、負ければ準優勝となる最終日の最終試合で、石巻工業高校相手に2-0のストレート勝ちで優勝を決めた。

弓道部

次こそ県No.1を目指して

令和元年十一月十日(日)宮城県遠的弓道場で行われた、第三十二回宮城県遠的弓道大会で2年の小野晃寛(矢本一中)が高校男子の部で見事、第3位に輝いた。指導にあたっては監督の田代教諭は日々の練習の成果が少しずつではあるが出てきている。5月の支部総体で大きな結果を残せるように生徒たちには頑張らせたいと口にしてきた。昨年の弓道部は地区高校総体男子個人で3年の日野翔貴(牡鹿中)が地区第1位、2年の小野晃寛が第2位となった。翌月の県高校総体では同じく、3年の鈴木駿(女川中)が個人戦で第2位になり二十九年ぶりインターハイ出場を決めた。輝かしい成績を残した弓道部に令和2年度も明るいニュースが届くことを期待しているのは私だけでしょうか?



大会の様子

高体連石巻支部バレーボール競技新人大会

会場：石巻高校体育館

【1日目】	石巻商業 2-0 石巻北	石巻商業 2-0 宮城水産
	石巻商業 2-0 石巻西	石巻商業 2-0 石巻
	石巻商業 2-1 石巻好文館	石巻商業 2-0 石巻工業

優勝 石巻商業 (6戦全勝)

サッカー部

宿敵石巻工業に勝利!

十月五日(土)〜十六日(水)石巻地区高校サッカー新人大会が幕をあげた。この4年間、春の高校総体と秋の新人大会で対石巻工業戦の勝利はない。なんとしても宿敵石巻工業高校に勝利して優勝す

私たちは走り続ける

先生方が松島ハーフマラソンに参加し全員完走した。来年には走る回数を増やし、学校行事でもあるクロスカントリー大会に全員エントリーすること。上位入賞を目指して先生方には頑張ってもらいたいと思います。

令和元年度 宮城県高等学校サッカー新人大会

10月5日(土)	石巻商業	2-3	石巻
6日(日)	石巻商業	23-0	宮城水産
9日(水)	石巻商業	12-0	石巻北
10日(木)	石巻商業	1-0	石巻工業
16日(水)	石巻商業	3-0	石巻西

優勝 石巻商業 (4勝1敗)

ることが一番の目標であった。初戦の相手は石巻高校、試合の入り方を特に注意していたのだが結果は2対3の敗戦。あと一歩及ばなかった。その後、宮城水産高、石巻北高に勝利し、なんとか予選3試合を2勝1敗で対石巻工業高戦を迎えた。負ければ優勝が消える大事な試合はまさに激闘であった。後半に1年の雫石遼(矢本一中)が鮮やかに得点を決め見事宿敵石巻工業に勝利をおさめた。最終戦の石巻西高に勝利し、4勝1敗で優勝を飾った。

